

兵庫県立加古川医療センター 登録医制度について

本制度の目的

兵庫県立加古川医療センター(以下当院とする)と地域医療連携機関とで、患者様に一貫性のある医療を提供するために、相互が緊密な医療連携を図ることを目的とし「登録医制度」を創設いたしました。

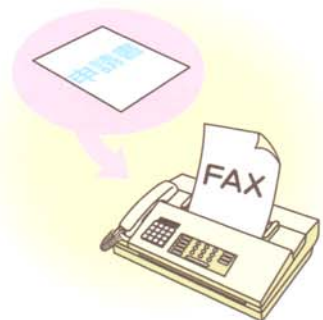
登録医の申込方法

登録医申請書(様式1)に必要事項をご記入のうえ地域医療連携部にFAXまたは郵送をお願いします。
 登録期間は1年とし自動更新になります。

登録医の特典

1. 登録医医療機関の一覧を院内掲示及びホームページで紹介させていただきます。
2. 登録医医療機関からインターネット初診予約をしていただけます。
3. 院内学術講演会、研修会の参加
4. 図書室の利用(利用時間9時～17時)
5. 開放病床の利用(7床)
6. 白衣のご利用
7. 検査・手術などの立ち会い
8. 当院医師等の同席のもとでのカルテの閲覧

*登録医の申請をいただいた医療機関へは共同利用の手引きをお送り致します。



開放病床の利用

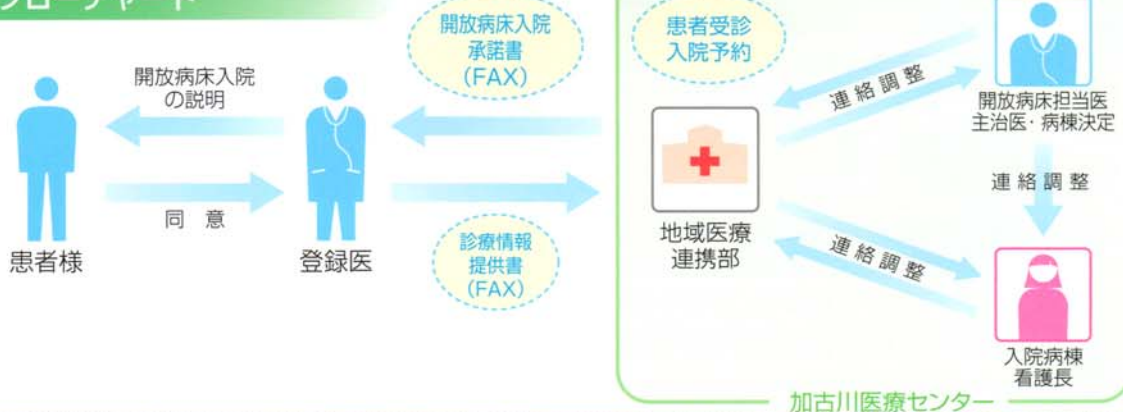
患者様のご紹介

患者様に登録医より説明
 開放病床利用・診療予約申込書兼診療情報提供書
 (紹介状)(様式2)に必要事項を記入地域医療連携部に
 FAXし診察予約を行う診察予約表(様式3)

診察・入院手続き

予約診察を受け、診察終了後入院が決定
 すれば開放病床入院承諾書(様式4)を
 登録医にFAX 患者様に入院日の連絡を行う

フローチャート



また、症例によっては、デジタルカメラを用いた食事指導、ライフコーダーを用いた運動指導などを取り入れた生活習慣改善プログラムを実施しています。

生活習慣の改善には患者指導が不可欠ですが、当院の「生活習慣病センター学習ひろば」では各種のビデオやDVDの上映、本の閲覧をはじめ、ご自由に持って帰っていただける各種パンフレットをそろえてお待ちしております。また、当院では

①「外来糖尿病教室」をはじめ、②「肝臓病教室(総論)」 「肝臓病教室(各論)」、③「外来動脈硬化教室」、④「禁煙教室」、なども定期的に開催していますのでご自由に参加いただけます。(下記案内) まだ不備な点・不十分な点なども多々ありますが、地域の皆様方には是非とも当院の生活習慣病センターを利用していただきたく思っています。

①「外来糖尿病教室」

2012年 外来糖尿病教室のご案内(改)

当センターでは、外来患者さま・ご家族の方を対象にした、外来糖尿病教室を実施しています。講師は、糖尿病専門医をはじめ、院内で糖尿病チーム医療を行っている専門的知識を持ったメンバーが揃っています。

2回連続開催の予定ですので、2カ月で参加いただくと、糖尿病に関するおおよその知識や療養の必要性が学んでいただけます。下記の日程で行いますので、多くの方の参加をお待ちしております。

***参加費：無料(申し込み不要)**

1回目	2回目
*糖尿病とは(医師) *糖尿病の食事療法 (管理栄養士) *糖尿病の薬物療法 (薬剤師)	*糖尿病の合併症と運動療法 (医師) *フットケアと日常生活における心がけ (看護師)
1月30日(月)	2月20日(月)
3月27日(火)	4月24日(火)
5月30日(水)	6月27日(水)
7月26日(木)	9月27日(木)
10月26日(金)	11月30日(金)

※日程・内容を変更する可能性があります
 場所：1階 生活習慣病センターセミナー室
 (直接会場にお越しください)
 時間：各日ともに14:30~16:00

兵庫立加古川医療センター 生活習慣病センター 糖尿病チーム
 お問い合わせ先：糖尿病教室担当 慢性疾患管理専門看護師 正井PH05761

②「肝臓病教室(総論)」

肝臓病教室のご案内

当院生活習慣病センターでは、患者さま・ご家族向けの肝臓病教室を開催しております。

肝臓病と一言で言っても、多くの疾患が食まれ、慢性的経過をたどり、病気とともに生活にわたって付き合っていくことを必要とします。

そのような患者さまに、肝臓病についての知識や理解を深めていただきたく、各専門職者が、以下の内容の講義を行います。1シリーズ3回ですので、できれば3回ともにご参加ください。

多くの患者さま・ご家族の方の参加をお待ちしております。

日時	内容	担当者
4月9日(月)	肝臓の働き、主な疾患について	消化器内科医師
7月9日(月)	肝臓病で起こってくる症状は? 肝臓病に關係する検査の理解	看護師 臨床検査技師
6月14日(月)	肝臓病における食事・運動療法の意義	消化器内科医師
8月6日(月)	食事療法の実際 運動療法の実際	管理栄養士 理学療法士
6月11日(月)	肝臓病の治療とは	消化器内科医師
9月10日(月)	肝臓病における薬物治療 肝臓病と日常生活における注意	薬剤師 看護師

場所：1階生活習慣病センター学習ひろば(エレベータ前)
 時間：各日ともに、15:00~16:30
 参加費：無料(申し込みは不要です。当日直接お越しください)

兵庫立加古川医療センター 生活習慣病センター 肝臓病チーム
 お問い合わせ先：慢性疾患管理専門看護師 正井PH05761

②「肝臓病教室(各論)」

肝臓病教室(各論)のご案内

当院生活習慣病センター肝臓病チームでは、昨年より、肝臓病教室を開催しており、多くの患者さま・ご家族の方々に参加いただいております。

これまで、広く肝臓病のことについて知っていただく教室でしたが、患者さまからのご要望もたくさんあり、各論として、**各疾患の教室**を以下のような内容で行うこととしました。

肝臓病とともに過ごしていただくために、より病気に對する理解を深めていただく機会として、多くの患者さま・ご家族にご参加いただければと思います。

***参加費：無料(申し込み不要、当日参加可能)**

日程	内容	担当者
4月23日(月)	C型肝炎	医師、管理栄養士、薬剤師
5月28日(月)	B型肝炎	医師、看護師、検査技師
6月25日(月)	肝硬変①	医師、理学療法士、管理栄養士
7月23日(月)	肝硬変②	医師、薬剤師、看護師
8月27日(月)	肝臓がん	医師、薬剤師、看護師
9月24日(月)	自己免疫性肝炎、 原発性胆汁性肝硬変	医師、薬剤師

場所：1階生活習慣病センター 学習ひろば(変更の可能性あり)
 時間：各日ともに、15:00~16:30

兵庫立加古川医療センター 生活習慣病センター 肝臓病チーム
 お問い合わせ先：PH05761(正井)

③「外来動脈硬化教室」

外来動脈硬化教室 開講のお知らせ

当センターでは、この度動脈硬化教室を開催することになりました。動脈硬化に関連する疾患には心筋梗塞や脳梗塞など命の命に直結するものが多く、その疾患を予防するためには、皆さん自身が動脈硬化に関心を持ち、日頃の生活の中で食事や運動などに気を配ることが不可欠です。

たくさんの方の参加を、ご家族の方の参加をお待ちしております(できれば2回ともにご参加ください)。

日時	内容	担当者
① 6月28日(木)	「動脈硬化ってなんだろ??」 ・なぜ動脈硬化になるのか?動脈硬化が招く病気 ・検査で分かる動脈硬化 ・動脈硬化の薬物治療	循環器内科医師 臨床検査技師 薬剤師
② 7月19日(木)	「動脈硬化を予防する生活のポイント」 ・食事療法のポイント ・運動療法のポイント ・生活全般(禁煙など)のポイント	管理栄養士 理学療法士 看護師

※日時・内容を変更する場合があります
 時間：各日ともに15:00~16:30
 場所：生活習慣病センター 学習ひろば(エレベータ前)
参加費無料(申込不要)

兵庫立加古川医療センター 生活習慣病センター 動脈硬化チーム (教室担当 慢性疾患管理専門看護師 正井PH05761)

④「禁煙教室」

禁煙教室のご案内

当院では、2012年度、禁煙教室を開始いたします。喫煙がからだに及ぼす影響は大きく、たばこを吸っている本人だけでなく、周りの人にも悪影響を及ぼします。

禁煙したいけどできないと思っている方、喫煙の影響を知りたい方、家族に禁煙を勧めたいと思っている方など、ご興味ある方は是非ご参加ください。

***禁煙治療を受けるための外来ではありません。**
 (教室に参加され、禁煙治療を希望される方はご相談に応じます)

日時：
 4月26日(木) いずれも
 9月13日(木) 14:00~15:00
 2月14日(木)

内容：
 ・たばこがからだに及ぼす影響
 ・当院で行っている禁煙治療の内容と進め方など
 (担当：呼吸器内科医師他)

参加費無料 予約不要

場所：
 生活習慣病センター
 セミナー室(外来BCブロック前)

参加された方(希望者)に、一酸化炭素(CO濃度)の測定を実施いたします

兵庫立加古川医療センター 生活習慣病センター 禁煙教室担当 慢性疾患管理専門看護師 正井PH05761



予定は案内のとおりですが、予定が変更される場合もあります。生活習慣病センター(担当看護師 正井)までお問合せいただくか、当院のホームページ

(<http://www.kenkako.jp/index.html>)でご確認下さい



診療科紹介 緩和ケアチーム

がん看護専門看護師 成松 恵

1. 緩和ケアとは

緩和ケアとは、がんによって生じる痛み、その他のつらい症状や、悩み・不安などを和らげ、心のつらさに寄り添い、その人らしく過ごしていただけるように多職種のメンバーが協力しあって行うケアです。緩和ケアは病気の時期に関係なく、がんの診断がついたときから受けられます。

2. 緩和ケアチームの紹介

精神腫瘍科医師(非常勤)着任後の2010年5月より、正式に緩和ケアチームの活動を開始しました。患者さん、ご家族が抱えている問題についてさまざまな角度から検討し、最良と思われる治療・ケアをプライマリーチームに提案し、必要時は直接ケアも行っています。また、外来・一般病棟と緩和ケア病棟をつなぐ役割も期待されています。

緩和ケアチームの構成メンバー



例えばこんなとき、ご相談ください

- 体のつらさ** 痛み・しびれ・息苦しさ 吐き気・だるさ など
- 心のつらさ** 眠れない・不安、緊張 気分が落ち込む、家族のストレス など
- 生活に関わる心配ごと** 医療費や生活費について 家族の悩み・仕事の悩み 退院後の生活について など

緩和ケアチームの主たる活動内容

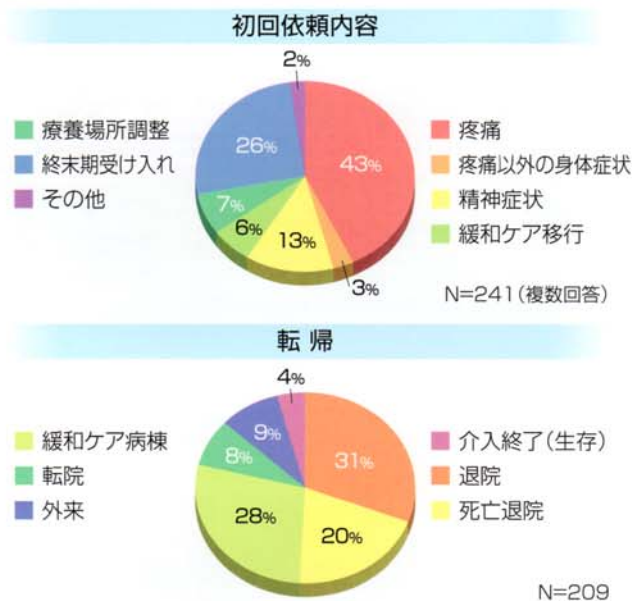
- ・病棟ラウンド(週1回)+ラウンド後のフォロー
- ・チームカンファレンス(週1回)
- ・緩和ケア外来
- ・症例検討会や勉強会の企画・運営



定期的な症例検討会や勉強会の開催を行っていく予定です。皆様のご参加をお待ちしています。

活動動実績 (2009年5月～2011年12月)

緩和ケアチームが介入した症例：175例



編集後記

暑さ寒さも彼岸までと申しますが、東大寺二月堂のお水取りも終わり、春の兆しが出てきました。今年は大雪で大変でしたが、あちこちの川べりには菜の花が咲き、蝶々がフアフアと楽しそうに飛んでいる光景が目に入ってきます。年度末で気忙しい時期となりました、新年度に向け準備中です引き続きよろしくお願い致します。

